# IT Automation

## BASE【実習】

※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。

第1.3版

Exastro developer

# 目次

1. 管理コンソール
    1. シナリオ

2. 実習①
    1. 新規ユーザの作成
    2. ロールの登録
    3. ロール・メニュー紐付
    4. ロール・ユーザ紐付
    5. 紐付確認

3. 基本コンソール
    1. シナリオ
    2. 事前準備

4. 実習②
    1. 作業対象ホストの登録
    2. オペレーションの登録
    3. IaCの登録
    4. Movementの登録
    5. Movement詳細の登録
    6. オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
    7. 代入値管理
    8. Symphonyの登録
    9. Symphonyの実行
    10. Symphony完了確認

# 1.　管理コンソール

# 1.1　シナリオ　1/2

本シナリオは、ユーザ「testuser」を新規作成し、
「testuser」が「機器一覧」のメニューを閲覧可能とする
内容となっております。

**2.1　新規ユーザの作成**

↓

**2.2　ロールの登録**

↓

**2.3　ロール・メニューの紐付**

↓

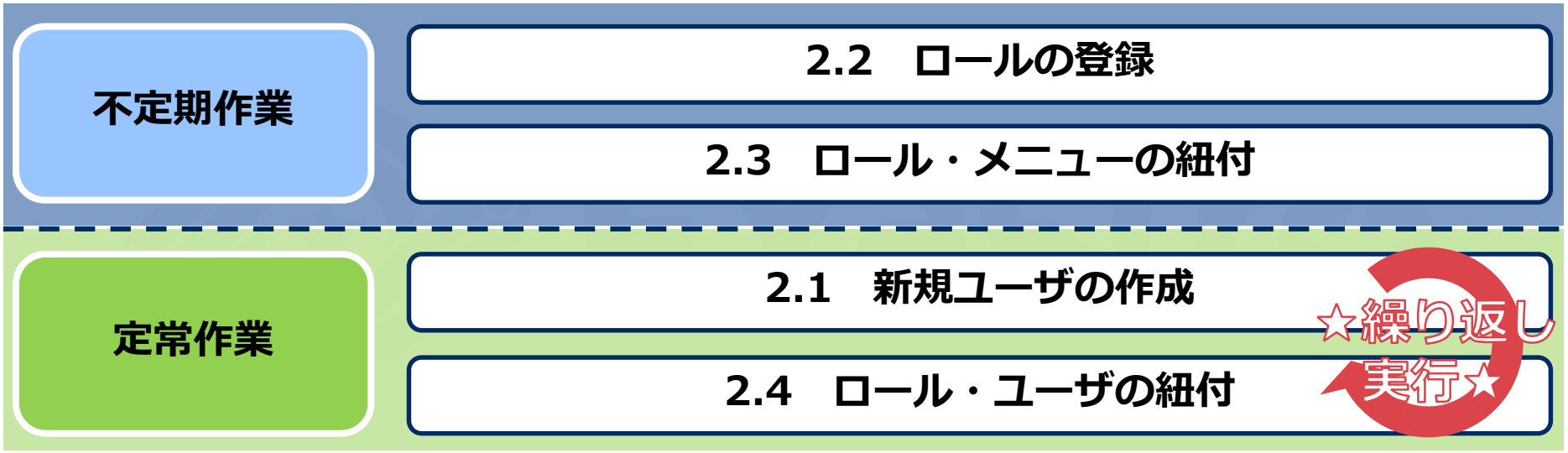
**2.4　ロール・ユーザの紐付**

↓

**2.5　紐付確認**

# 1.1　シナリオ　(2/2)

今回のシナリオにおいて
「2.1 新規ユーザの作成」「2.4 ロール・ユーザの紐付」については
定常的に発生する作業と想定されます。



# 2.　実習①

## 新規ユーザの作成

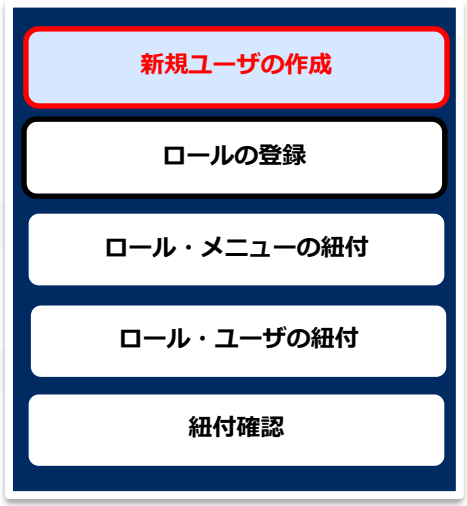
「管理コンソール」メニューグループ>>「ユーザ管理」メニュー>>　「登録」サブメニュー>>　「登録開始」ボタン

① 「ログインID」「ログインPW」「ユーザ名」「メールアドレス」を入力

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を入力する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| **ログインID** | testuser |
| **ログインPW** | （任意の値） |
| **ユーザ名** | テスト用 |
| **メールアドレス** | test@aa.bb.cc |

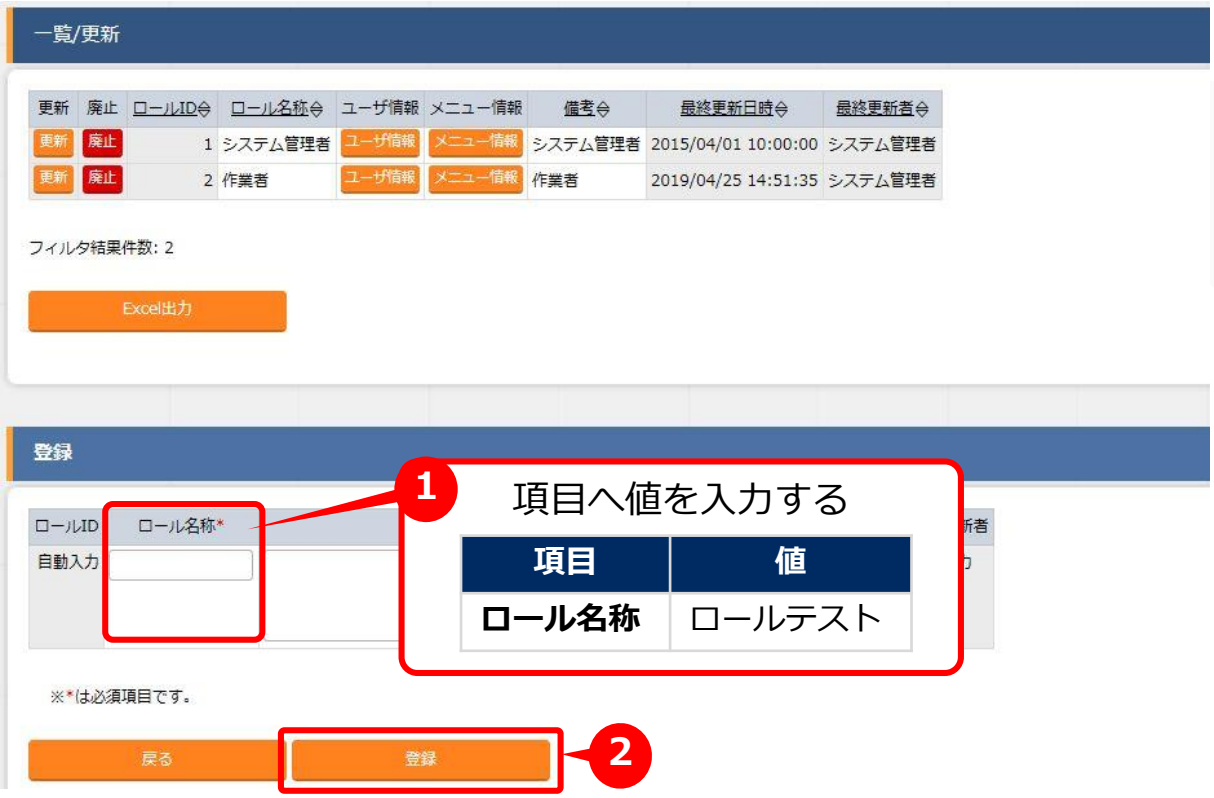


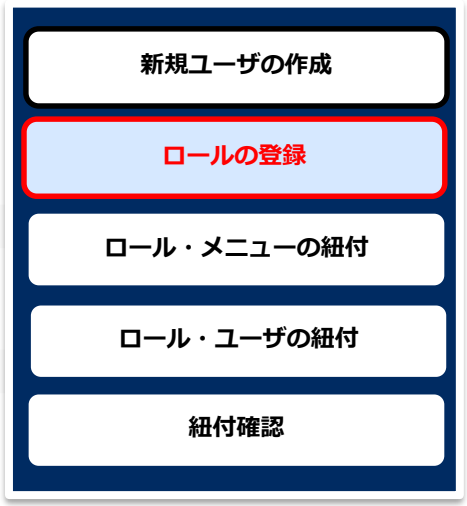
## ロールの登録

「管理コンソール」メニューグループ>>「ロール管理」メニュー>>「登録」サブメニュー>>「登録開始」ボタン

① 「ロール名称」を入力

② 「登録」ボタンを押下



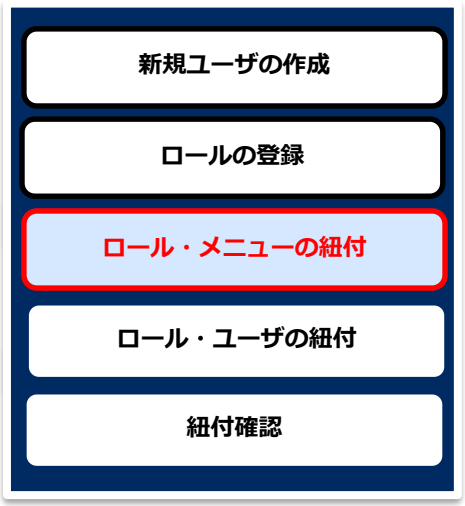



## ロール・メニューの紐付①

「管理コンソール」メニューグループ >>「ロール・メニュー紐付管理」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「ロール（ID：名称）」「メニューグループ：メニュー」「紐付」を入力

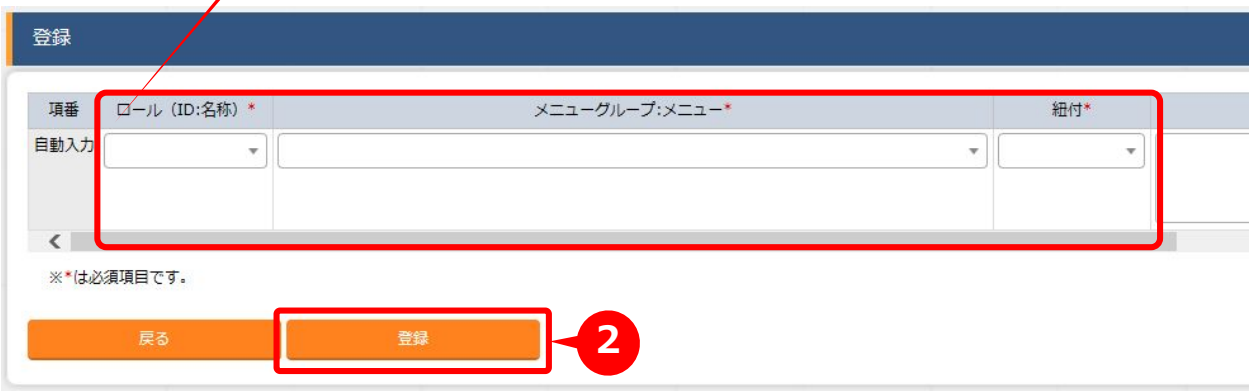
② 「登録」ボタンを押下




1

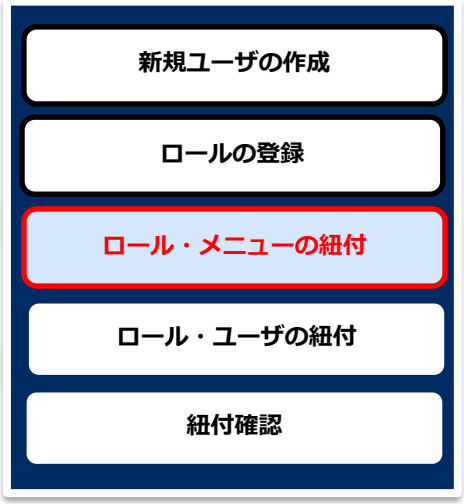
項目へ値を設定する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| **ロール（ID：名称）** | ロールテスト |
| **メニューグループ：メニュー** | 機器一覧 |
| **紐付** | 閲覧のみ |



## ロール・メニューの紐付②

- 「紐付」については、「メンテナンス可」「閲覧のみ」の２種類があります。
  ※「メンテナンス可」に設定することにより、編集機能が利用可能になります。




POINT

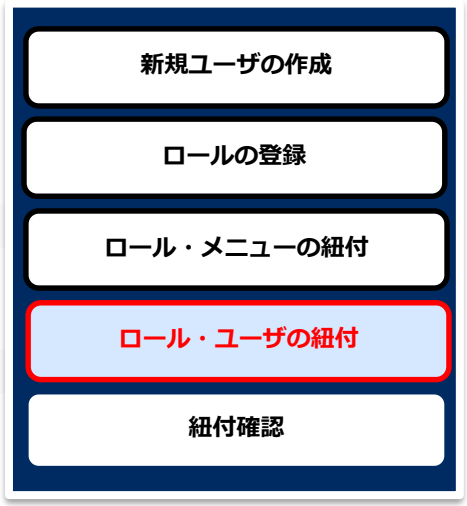
今回のシナリオでは
[**閲覧のみ**]に設定します

## ロール・ユーザの紐付

「管理コンソール」メニューグループ >>「ロール・ユーザ紐付管理」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「ロール（ID:名称）」「ユーザID：ログインID」を入力

② 「登録」ボタンを押下



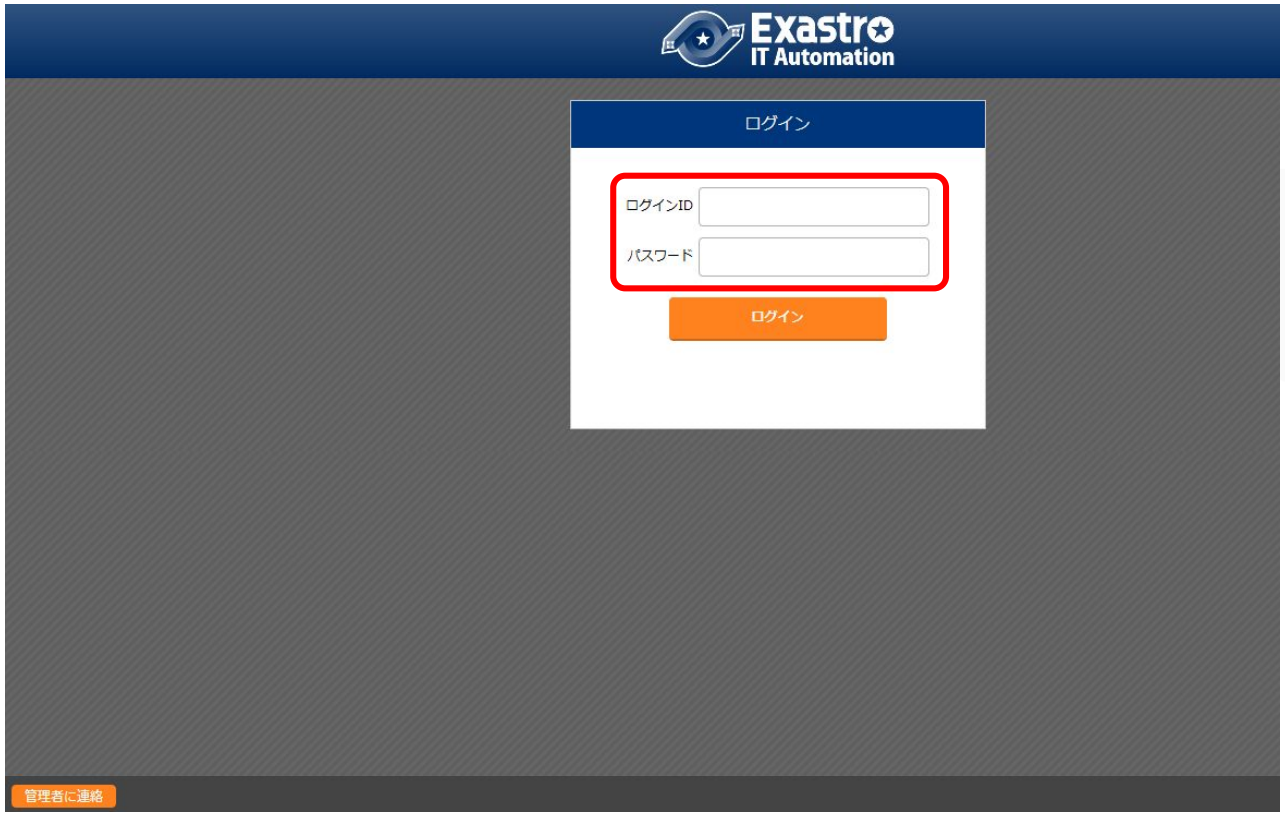

項目へ値を設定する

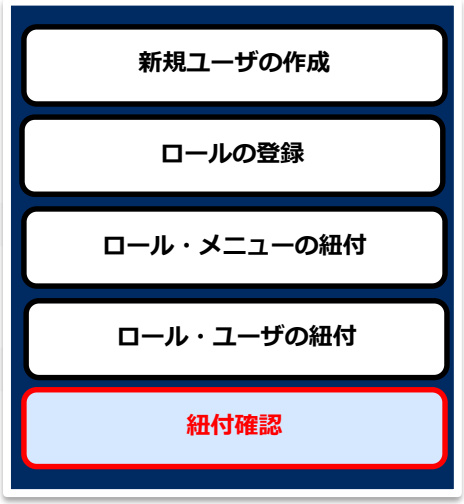
| 項目 | 値 |
|---|---|
| ロール（ID：名称） | ロールテスト |
| ユーザID：ログインID | testuser |

# 2.5　紐付確認　(1/4)

## 再ログイン実施

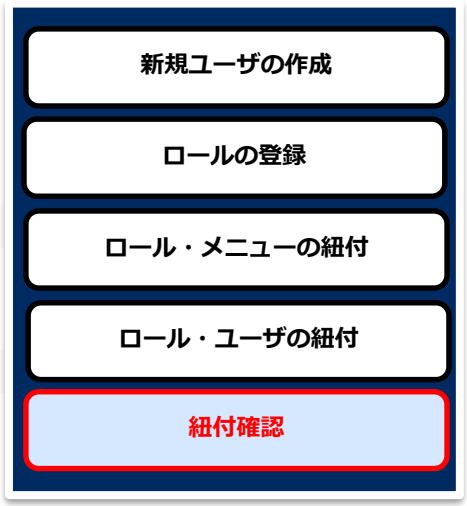
- ログアウトし、2.1で作成した「ユーザ名」と「ログインPW」で再ログインします。



## 新パスワード設定

- 初回ログイン時は、パスワード変更を要求されますので、
  新パスワードを設定します。



## メニュー画面の確認（権限が「閲覧のみ」の場合）

- 紐付設定を「閲覧のみ」にしている為、編集機能は利用できません。

一覧　△閉じる

| 管理システム項番 | HW機器種別 | ホスト名 | IPアドレス | EtherWakeOnLan | | ログインユーザID | ログインパスワード | | ssh認証鍵ファイル | Legacy/R | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | MACアドレス | ネットワークデバイス名 | | 管理 | ログインパスワード | | 認証方式 | ポート |
| 1 | SV | winserver-2016 | 10.197.18.250 | | | Administrator | ● | ******** | | パスワード認証 | |
| 2 | | host_test | 10.197.19.196 | | | root | ● | ******** | | パスワード認証 | |
| 3 | | test99 | 10.197.19.252 | | | root | ● | ******** | | パスワード認証 | |
| 4 | | server195 | 10.197.19.195 | | | root | ● | ******** | | パスワード認証 | |
| 5 | SV | target_host | 10.1.1.1 | | | root | ● | ******** | | | |
| 6 | SV | optos | 10.197.19.99 | | | root | ● | ******** | | パスワード認証 | |

フィルタ結果件数: 6

Excel出力

全件ダウンロード　△閉じる

全件ダウンロード(Excel)

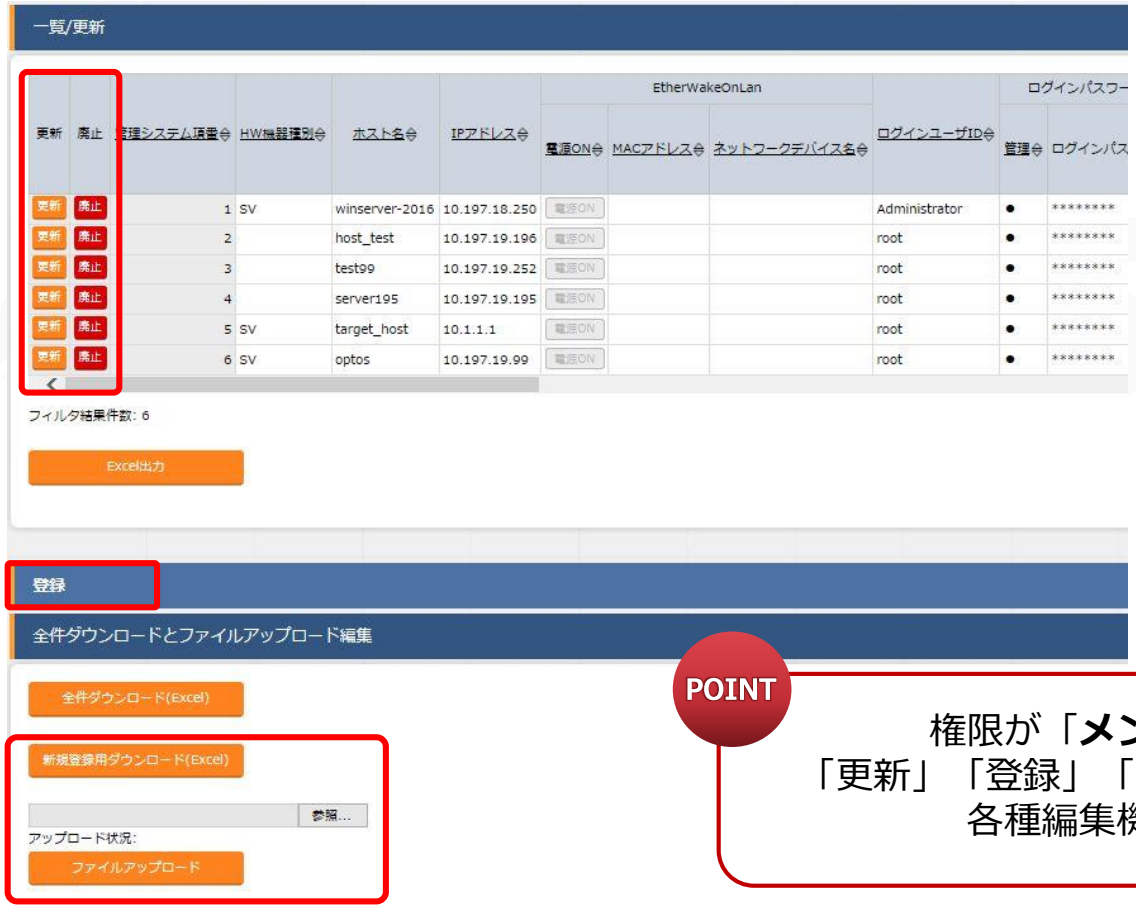
- 新規ユーザの作成
- ロールの登録
- ロール・メニューの紐付
- ロール・ユーザの紐付
- **紐付確認**

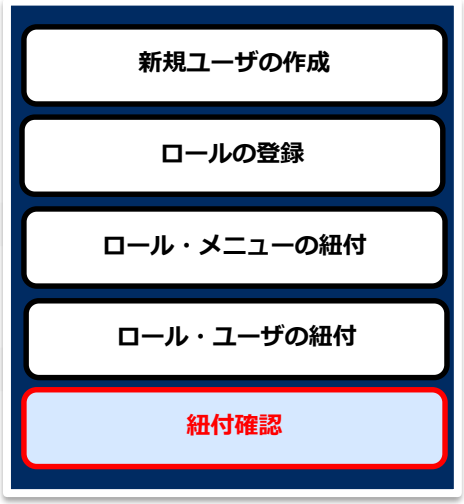
**POINT**

今回のシナリオは、メニューの[**機器一覧**]を
権限[**閲覧のみ**]にする構成です

## メニュー画面の確認（権限が「メンテナンス可」の場合）

- 紐付設定を「メンテナンス可」にした場合、
  各種編集機能の項目が表示され、編集が可能になります。




**POINT**

権限が「**メンテナンス可**」の場合
「更新」「登録」「ファイルアップロード」等の
各種編集機能が表示されます

# 3.1　シナリオ

本シナリオは、対象ホストの tmp 配下に、
ディレクトリ「testdirectory」が作成される内容となります。
また、シナリオを進めるにあたり、Ansible driverが必要となりますので、
本シナリオでは、Ansible-Legacyを使用しご説明をいたします。

**4.1　作業対象ホストの登録**

**4.2　オペレーションの登録**

**4.3　IaCの登録**

**4.4　Movementの登録**

**4.5　Movement詳細の登録**

**4.6　オペレーションに関連付く Movementとホストの登録**

**4.7　Symphonyの登録**

**4.8　Symphonyの実行**

**4.9　Symphony完了確認**

工程の4.3～4.7で Ansible-Legacyの
メニューを使用します

## IaCの作成

本シナリオでは、Ansible-Legacyを例にご説明します。
シナリオ実施の際に、IaCのサンプルとして
Ansible プレイブックが必要となります。

以下に、サンプルプレイブックを記述しております。

※ 文字コードは”UTF-８”、改行コードは”LF”、拡張子は”yml”形式。
また、インデントにご注意下さい。

```
- name: Make Work Directory demonstration
  file:
    path: ”/tmp/{{ VAR_DIRECTORY }}”
    state: directory
    mode: 0755
```

POINT

このIaCは /tmp配下に新規のディレクトリを作成します。
本シナリオではファイル名を「sample1」とします。

## 作業対象ホストの登録

「基本コンソール」メニューグループ >>「機器一覧」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「ホスト名」「IPアドレス」「ログインユーザID」「管理」「ログインパスワード」「認証方式」を入力

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を入力する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| **ホスト名** | testserver |
| **IPアドレス** | （任意の値） |
| **ログインユーザID** | （任意の値） |
| **管理** | ● |
| **ログインパスワード** | （任意の値） |
| **認証方式** | パスワード認証 |

**POINT**

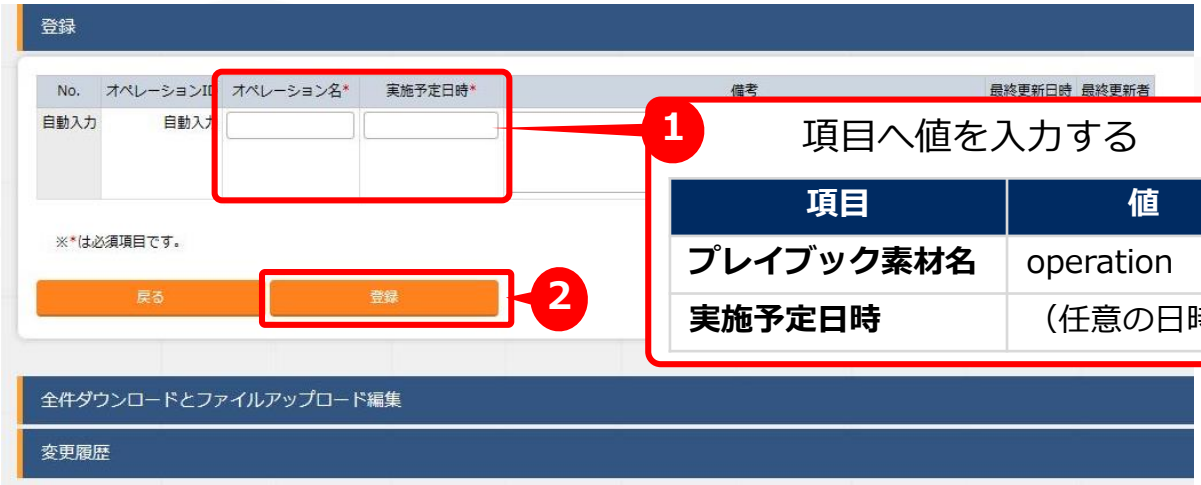
本シナリオでは、作業対象ホストにsshのパスワード接続を行う場合を想定しています。
「IPアドレス」「ログインユーザID」「ログインパスワード」については
ユーザ様のご利用環境に適した設定をご入力ください。

## オペレーションの登録

「基本コンソール」メニューグループ >>「投入オペレーション一覧」メニュー >>
「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「オペレーション名」 「実施予定日時」を入力

② 「登録」ボタンを押下




項目へ値を入力する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| プレイブック素材名 | operation |
| 実施予定日時 | （任意の日時） |

**POINT**

ここで指定した日時に
処理が実行されるわけではありません

## IaCの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >>「プレイブック素材集」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「プレイブック素材名」を入力、
「プレイブック素材」欄の「参照」ボタンを押下し
事前に作成した「sample1.yml」をアップロード
（「事前アップロード」ボタン押下）

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を入力する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| プレイブック素材名 | sample1 |
| プレイブック素材 | sample1.yml |

- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- **IaC登録**
- Movementの登録
- Movement詳細登録
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行
- Symphony完了確認

POINT
IaCの作成手順つきましては、
「3.2事前準備」をご参照下さい

## Movementの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >>「Movement一覧」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「Movement名」「ホスト指定形式」を入力

② 「登録」ボタンを押下

## Movement詳細の登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >>「Movement詳細」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「Movement」「プレイブック素材」「インクルード順序」を入力

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を設定する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| Movement | move1 |
| プレイブック素材 | sample1 |
| インクルード順序 | 1 |

- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- IaC登録
- Movementの登録
- **Movement詳細登録**
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行
- Symphony完了確認

## オペレーションに関連付くMovementとホストの登録

「Ansible-Legacy」メニューグループ >>「作業対象ホスト」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「オペレーション」「Movement」「ホスト」を入力

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を設定する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| オペレーション | operation |
| Movement | move1 |
| ホスト | testserver |

## 代入値管理

「Ansible-Legacy」メニューグループ >>「代入値管理」メニュー >>「登録」サブメニュー >>「登録開始」ボタン

① 「オペレーション」「Movement」「ホスト」「変数名」「具体値」を入力

② 「登録」ボタンを押下

項目へ値を設定する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| オペレーション | operation |
| Movement | move1 |
| ホスト | testserver |
| 変数名 | VAR_DIRECTORY |
| 具体値 | testdirectory |

## Symphonyの登録

「Symphony」メニューグループ >>「Symphonyクラス編集」メニュー >>
「Symphony編集」サブメニュー

① 「Symphonyクラス名称」を入力

② 画面右側に表示されている「move1」を
画面中央にドラッグ＆ドロップ

③ 「登録」ボタンを押下

項目へ値を入力する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| Symphonyクラス名称 | workflow |

- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- IaC登録
- Movementの登録
- Movement詳細登録
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行
- Symphony完了確認

## Symphonyの実行

「Symphony」メニューグループ >>「Symphony作業実行」メニュー

① 「Symphony[一覧] 」サブメニュー「Symphony名称」項目内の 「workflow」を選択

② 「オペレーション[一覧]」サブメニュー「オペレーション名」項目内の「operation」を選択

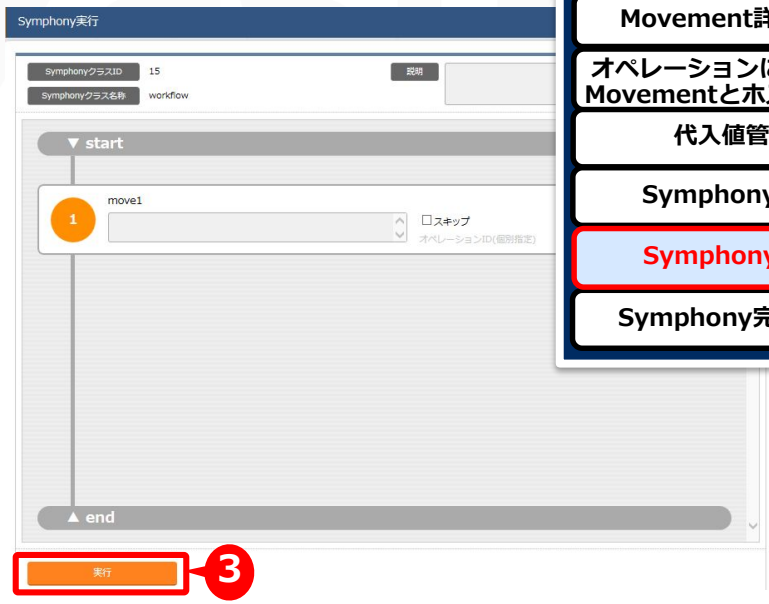
③ 「実行」ボタンを押下

1 下記の値を選択する

| 項目 | 値 |
|---|---|
| Symphony名称 | workflow |

2 下記の値を選択する

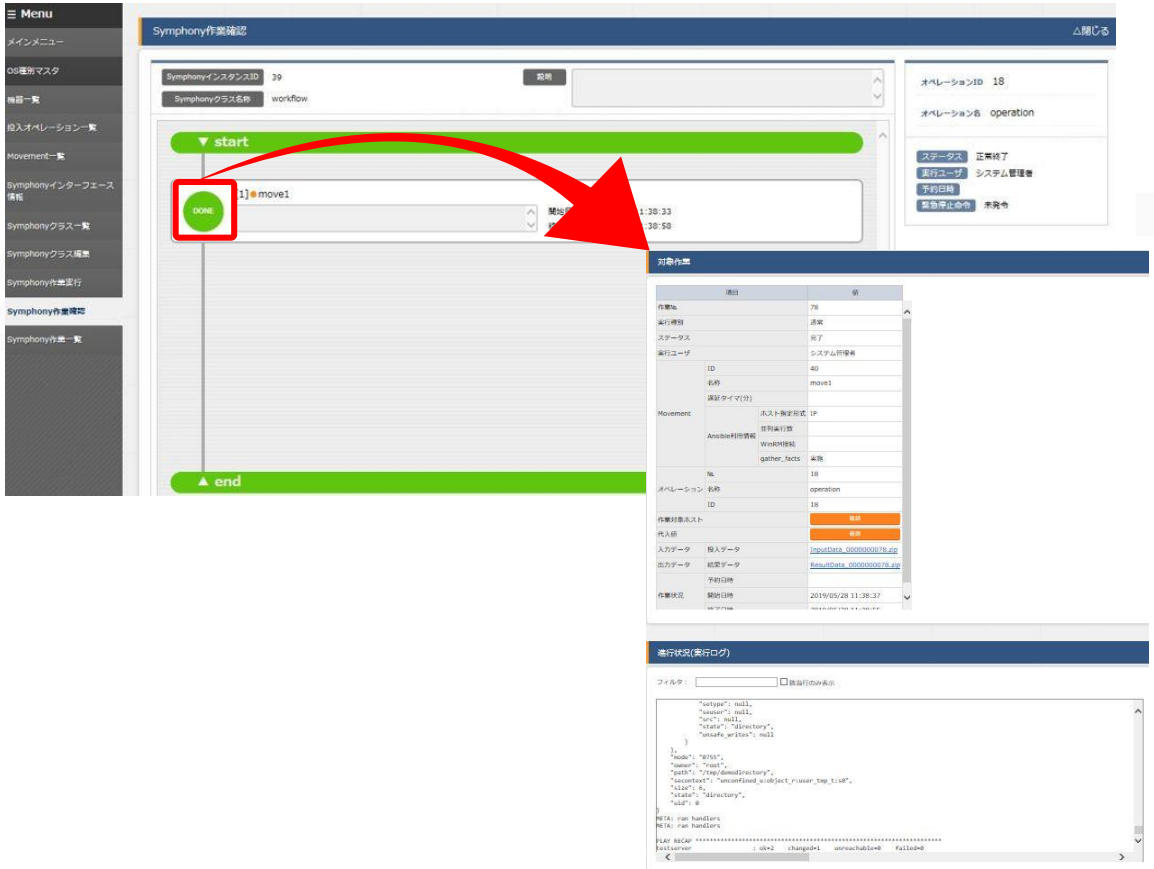
| 項目 | 値 |
|---|---|
| オペレーション名 | operation |




- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- IaC登録
- Movementの登録
- Movement詳細登録
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行
- Symphony完了確認

## Symphony完了確認

- 実行中または実行完了したMovementを選択すると、
  対象作業ステータスや、ログを確認できる画面に遷移します。




- 作業対象ホスト登録
- オペレーション登録
- IaC登録
- Movementの登録
- Movement詳細登録
- オペレーションに関連付くMovementとホストの登録
- 代入値管理
- Symphony登録
- Symphony実行
- **Symphony完了確認**

Exastro